

平成26年第1回

伊根町議会定例会会議録

平成26年3月7日（第1号）

伊 根 町 議 会

平成26年第1回（定例会）

伊根町議会 会議録（第1号）

招集年月日	平成26年 3月7日 金曜日						
招集場所	伊根町コミュニティセンター ほっと館 ふれあいホール						
開閉の日時 及び宣告者	開会	平成26年 3月7日 9時29分			議長	宮下 愿吾	
	散会	平成26年 3月7日 13時38分			議長	宮下 愿吾	
応（不応）招 議員及び 出席並びに 欠席議員	議席番号	氏名	出欠	議席番号	氏名	出欠	出席10名 欠席 0名
	1	和田 義清	○	6	松山 義宗	○	
	2	上辻 亨	○	7	三野 三千彦	○	
	3	濱野 茂樹	○	8	泉 敏夫	○	
	4	宮下 愿吾	○	9	大谷 功	○	
5	佐戸 仁志	○	10	奥野 良一	○		
地方自治法 第121条 の規定によ り説明のた め出席した 者の職氏名	職	氏名	出欠	職	氏名	出欠	出席13名 欠席 0名
	町長	吉本 秀樹	○	総務課主幹	鍵 良平	○	
	副町長	小西 俊朗	○	住民生活課主幹	石野 靖	○	
	教育長	石野 渡	○	地域整備課主幹	泉 吉広	○	
	総務課長	泉 良悟	○	地域整備課主幹	須川 清広	○	
	住民生活課長	上山 富夫	○	教育次長	梅崎 良	○	
	地域整備課長	白須 剛	○	会計管理者	前野 義明	○	
			代表監査委員	坂中 宗一郎	○		
職務のため 出席した者 の職氏名	議 会 事務局長	今岡 敬雄	○	主 事	西口 里沙	○	
会 議 録 署名議員	2番	上辻 亨		10番	奥野 良一		
議 事 日 程	別紙のとおり						
会 議 に 付 した 事 件	別紙のとおり						
会 議 の 経 過	別紙のとおり						

平成26年 第1回 伊根町議会定例会

議事日程 (第1号)

平成26年3月7日(金)

午前 9時29分 開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 議案第 1号 平成26年度伊根町一般会計予算
- 日程第 5 議案第 2号 平成26年度伊根町国民健康保険特別会計予算
- 日程第 6 議案第 3号 平成26年度伊根町簡易水道特別会計予算
- 日程第 7 議案第 4号 平成26年度伊根町下水道事業特別会計予算
- 日程第 8 議案第 5号 平成26年度伊根町財産区特別会計予算
- 日程第 9 議案第 6号 平成26年度伊根町介護保険特別会計予算
- 日程第10 議案第 7号 平成26年度伊根町訪問看護事業特別会計予算
- 日程第11 議案第 8号 平成26年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第12 議案第 9号 平成25年度伊根町一般会計第6回補正予算
- 日程第13 議案第10号 平成25年度伊根町国民健康保険特別会計第4回補正予算
- 日程第14 議案第11号 平成25年度伊根町簡易水道特別会計第3回補正予算

- 日程第 1 5 議案第 1 2 号 平成 2 5 年度伊根町下水道事業特別会計第 4 回補正予算
- 日程第 1 6 議案第 1 3 号 平成 2 5 年度伊根町財産区特別会計第 2 回補正予算
- 日程第 1 7 議案第 1 4 号 平成 2 5 年度伊根町介護保険特別会計第 3 回補正予算
- 日程第 1 8 議案第 1 5 号 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定について
- 日程第 1 9 議案第 1 6 号 伊根町組織条例の一部改正について
- 日程第 2 0 議案第 1 7 号 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
- 日程第 2 1 議案第 1 8 号 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 日程第 2 2 議案第 1 9 号 伊根町営住宅管理条例の一部改正について
- 日程第 2 3 議案第 2 0 号 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正について
- 日程第 2 4 議案第 2 2 号 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定について
- 日程第 2 5 議案第 2 3 号 財産の無償譲渡について
- 日程第 2 6 議案第 2 4 号 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- 日程第 2 7 発議第 1 号 伊根町議会委員会条例の一部改正について

会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 議案第 1 号 平成 2 6 年度伊根町一般会計予算
- 日程第 5 議案第 2 号 平成 2 6 年度伊根町国民健康保険特別会計予算
- 日程第 6 議案第 3 号 平成 2 6 年度伊根町簡易水道特別会計予算
- 日程第 7 議案第 4 号 平成 2 6 年度伊根町下水道事業特別会計予算
- 日程第 8 議案第 5 号 平成 2 6 年度伊根町財産区特別会計予算
- 日程第 9 議案第 6 号 平成 2 6 年度伊根町介護保険特別会計予算
- 日程第 1 0 議案第 7 号 平成 2 6 年度伊根町訪問看護事業特別会計予算
- 日程第 1 1 議案第 8 号 平成 2 6 年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第 1 2 議案第 9 号 平成 2 5 年度伊根町一般会計第 6 回補正予算
- 日程第 1 3 議案第 1 0 号 平成 2 5 年度伊根町国民健康保険特別会計第 4 回補正予算
- 日程第 1 4 議案第 1 1 号 平成 2 5 年度伊根町簡易水道特別会計第 3 回補正予算
- 日程第 1 5 議案第 1 2 号 平成 2 5 年度伊根町下水道事業特別会計第 4 回補正予算
- 日程第 1 6 議案第 1 3 号 平成 2 5 年度伊根町財産区特別会計第 2 回補正

予算

- | | | |
|---------|-----------|--------------------------------------|
| 日程第 1 7 | 議案第 1 4 号 | 平成 2 5 年度伊根町介護保険特別会計第 3 回補正予算 |
| 日程第 1 8 | 議案第 1 5 号 | 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定について |
| 日程第 1 9 | 議案第 1 6 号 | 伊根町組織条例の一部改正について |
| 日程第 2 0 | 議案第 1 7 号 | 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について |
| 日程第 2 1 | 議案第 1 8 号 | 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について |
| 日程第 2 2 | 議案第 1 9 号 | 伊根町営住宅管理条例の一部改正について |
| 日程第 2 3 | 議案第 2 0 号 | 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正について |
| 日程第 2 4 | 議案第 2 2 号 | 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定について |
| 日程第 2 5 | 議案第 2 3 号 | 財産の無償譲渡について |
| 日程第 2 6 | 議案第 2 4 号 | 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更について |
| 日程第 2 7 | 発議第 1 号 | 伊根町議会委員会条例の一部改正について |

会 議 の 経 過

平成26年3月7日(金)
午 前 9時29分 開議

◎ 開会・開議の宣言

○議長(宮下愿吾君) おはようございます。

3月定例会が招集されました。ご苦労さんでございます。

本定例会における議案は既に配付いただいております。

主たる大きな議案につきましては、平成26年度予算案でございます。まちづくりをはじめ、町民の暮らしを守る大事な予算であります。議員各位の活発な議論をお願い申し上げまして、これより会議に入ります。

町長より招集の挨拶を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 皆さん、おはようございます。

平成26年伊根町議会第1回定例会の開催に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素より伊根町行政の推進に当たりまして格別のご支援、ご協力を賜っておりますことを心より厚く御礼を申し上げる次第であります。

さて、今日は寒の戻りでございませうか、時ならぬ雪模様となったわけですが、当町、今期の冬は雪の少ない年でございました。除雪費も大きくとまでは言えませんが減額できそうであり、これ幸いです。しかし、先月、関東甲信地方では2週にわたりまして大変な大雪でございました。当地でありましたら除雪体制、また個人さんでも4輪駆動車とかスタッドレスタイヤ、またスコップから長靴まで普段の準備ではございますが、かの地にとってはあれだけの予報があったものの、あの雪は想定外であったらしくございます。なれないこと、経験のないこととはいえ、都市機能がこうも雪にもろいものかと考えさせられるものでございます。我々も他山の石として、なれないこと、経験のないことの対応について教訓を得るべきに思います。防災意識の高揚に努めるべきに思います。

しかしながら、蛇足ではございませうけれども、首都直下型大地震、南海トラフ大津波、はたまた富士山大噴火を想定して云々という、そういう話をよく聞くわけでありまして。しかしながら、そんなことよりもよっぽどこの大雪のほうが毎年起こり得る想定ごとではないかな、身近な想定ごとではないのかなと頭をひねるのは私だけでありませうか。そんな思いでございます。

本町におきましては、抱えている諸課題の解決に向け、公平公正な町政のさらなる推進と町民福祉の向上に全力で取り組んでいかなければならないと考えております。住民生活の充足率の向上に向けた行政運営を一層推進し、町民の皆様が生き生きと輝くよう、職員の総力をもってその目標に向けて取り組んでまいります。

本定例会にご提案申し上げます議案については、当初予算では一般会計ほか特別会計などで8件、補正予算が一般会計他特別会計予算などで6件、条例の制定及び一部改正などで7件、その他で2件、合計23議案を予定しております。

何とぞ慎重審議の上、全議案につきましてご承認いただきますようよろしくお願いを申し上げます。本定例会議会招集の挨拶といたします。

○議長(宮下愿吾君) ただいまの出席議員は全員です。

ただいまから平成26年第1回伊根町議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(宮下愿吾君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定によって、議長において
2番、上 辻 亨 君

10番、奥野良一君を指名します。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（宮下愿吾君） 日程第2、会期決定の件を議題とします。

去る2月27日の議会運営委員会で協議の結果、今期定例会の会期は、本日から3月20日までの14日間ということで決定をいただきました。

お諮りをします。今期定例会の会期は、本日から3月20日までの14日間といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日から3月20日までの14日間と決定をいたしました。

◎ 日程第3 諸般の報告

○議長（宮下愿吾君） 日程第3、諸般の報告を行います。

陳情書、要望書はお手元に配付のとおりであります。

次に、諸会議等へ議員等の出席された状況は、公務報告のとおりでございます。

監査委員から報告のありました例月出納検査結果については、事務局で保管しておりますので、必要な方は閲覧をください。

次に、私のほうから会議等の報告を申し上げます。

まず最初に、1月9日に府町村議長会議がございまして、内容につきましては、平成25年度の決算、平成26年度の予算、事業計画等が審議をされました。

次に、2月13日に全国過疎地域自立促進連盟の理事会がありまして出席をいたしました。

これにつきましては、町長も理事でございますが、町長が公務のため出席できませんでしたので私が出席をいたしました。

この過疎連盟理事会については、2年間の任期で去年までが和束町が理事をしておりまして、ことしから2年間伊根町が理事ということになっております。

内容につきましては、平成26年度の全国過疎地域自立促進連盟の事業計画、それから予算案が承認をされました。

なお、過疎地域自立促進特別事業措置法の一部改正に関する法案も出て承認されております。現在全国の市町村数は1,719あるわけですが、775が過疎市町村として指定をされております。

この内容につきましては、過疎地域の市町村を追加することについての提案を国に対して要望するということや、過疎については人口要件、財政力要件等があるようです。それから、過疎対策事業債についての要望です。それを国に対してお願いしていくと、そういう理事会であります。

それで今度、過疎対象事業債としての対象拡充をしていただいたのが、市町村所有の貸工場及び事務所について、それから地域鉄道について、一般廃棄物処理のための施設（し尿処理施設を含む）、火葬場について、障害者福祉施設について、それから公立の小・中学校の屋外運動場及びプールについて、市町村立高等学校の校舎、屋内運動場、屋外運動場、プール、寄宿舎、教員住宅及び通学バス等について、過疎対策事業としての対象に加えてもらうということになっております。これが理事会の内容でございます。

それから、2月14日に後期高齢者医療広域連合の総会がございました。

内容につきましては、平成25年度の後期高齢者医療広域連合の一般会計、特別会計の補正予算が可決されました。それから、平成26年度の一般会計、特別会計の同じく予算が承認されました。それから、後期高齢者医療の条例の改正、後期高齢者医療の特例基金条例の一部改正、同じく後期高齢者医療の監査委員として北村治千代さん、八幡市の監査委員さん、それから公平委員として山本昭雄さん、井手町の公平委員さんが選任をされております。

なおつけ加えますと、後期高齢者医療の不均一保険料が2013年度で終わります。それについて、各請願とか意見書等について、あるいは京都府について要望とかお願いをしてほしいというところと出ておりました。内容的に少し触れますと、2013年度をもって特例期間が終了するわけで

す。それで、後期高齢者医療の不均一保険について、2014年度以降も引き続き継続できるように国やら京都府に要望してほしいというような意見がありました。いろいろな審議の結果、この内容につきましては、現在の不均一保険というのは国が補助金を出してそれぞれ不均一の保険料についての差額を国が補助しておるわけです。それを国がもうなくすということで決定しております。それで、これを継続するとすると、京都府が京都府としてその財源でもって不均一となっておるところに財源補填していかんならん。ということは、この後期高齢者広域連合の中で不均一、要するに安くしておるところの町村の保険料を補填するために他の市町村がそれをかぶらんならんというようなことになるので、そういったことはできませんというはっきりとした意見でありまして、その他いろいろと要望等が出ておりましたけれども不採択となって、一応、不均一の保険料は2013年度をもって終わるということになっております。ちょっとその点をつけ加えさせていただきます。

それから、2月21日に府議長の定期総会がございまして、知事さんやら多賀府会議長さんをお迎えして会議が行われました。最初に表彰がありまして、表彰をまずご報告させていただきますと、私が議長7年として知事から表彰を受けました。同じく、京都府本会のほうから議員11年以上として副議長の奥野良一君、三野三千彦議員が表彰を受けております。それから、全国会のほうから議長7年として私が表彰を受けました。それから議員15年として、私、宮下と大谷議員が表彰を受けております。それから、事務局長10年以上として今岡局長が表彰を受けております。以上が表彰関係であります。

会議の内容につきましては、平成25年度決算の承認、それから平成26年度予算、事業計画がそれぞれ承認をされております。それと役員改選がありまして、引き続き町村議長の会長として精華町の杉浦議長、副会長として京丹波町の野口議長さん、監事といたしまして井手町の村田議長が選出をされております。以上が府の町村議長の定期総会の内容であります。

続いて、奥野副議長から京都地方税機構についての報告をいただきたいと思っております。奥野良一君。
○10番(奥野良一君) 先月2月16日、日曜日、京都地方税機構の2月定例議会が招集になりました。

内容といたしましては、1号議案で26年度京都地方税機構一般会計予算、第2号議案としまして平成25年度京都地方税機構一般会計補正予算、それから3号議案としまして京都地方税機構広域計画変更の件、あと先決が2件ということで、2月16日京都平安ホテルにおいて午後2時より4時ごろまで慎重審議をされました。

以上、報告終わります。

○議長(宮下愿吾君) 続きまして、佐戸委員長から宮津与謝消防組合議会についてのご報告をお願いいたします。佐戸仁志君。

○5番(佐戸仁志君) 2月21日10時より宮津市役所において、宮津与謝消防組合議会定例会が行われました。

宮下議長は京都府町村議会議長会と重なったため欠席しておられます。

内容といたしまして、26年度予算が審議され、大きなものとしては総合防災無線のデジタル化がございました。

以上です。

○議長(宮下愿吾君) 以上で諸般の報告を終わります。

何かご質問ございますか。なければこれでもって諸般の報告を終わります。

◎ 日程第4 議案第1号

～

◎ 日程第11 議案第8号

○議長(宮下愿吾君) 日程第4、議案第1号から日程第11、議案第8号までの平成26年度当初予算案8議案を一括議題といたします。

なお、本日は提案説明のみとしまして、10日に全員協議会を開催して詳細説明を行い、質疑は11日、13日に、それから討論、採決は20日に行う予定としております。

議案第1号 平成26年度伊根町一般会計予算、議案第2号 平成26年度伊根町国民健康保険特別会計予算、議案第3号 平成26年度伊根町簡易水道特別会計予算、議案第4号 平成26年度伊根町下水道事業特別会計予算、議案第5号 平成26年度伊根町財産区特別会計予算、議案第6号 平成26年度伊根町介護保険特別会計予算、議案第7号 平成26年度伊根町訪問看護事業特別会計予算、議案第8号 平成26年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算、以上8議案を一括議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） それでは、平成26年度一般会計予算をはじめ7特別会計の当初予算と各議案の審議をお願いするに当たり、町政の運営並びに主要施策の大綱について、私の所信を申し述べ、議員各位はもとより、町民の皆様のご理解とご協力を賜りたく存じます。

我が国の財政状況は、人口高齢化等の要因によりまして歳出の増加が続く中、リーマンショック後の経済危機や東日本大震災の復興等が重なり、近年著しく悪化が進み、債権残高が約1,000兆円と、GDPの2倍まで累積すると極めて厳しい状況にあります。

このような中、国は強い経済の再生なくして財政の再建も日本の将来もないとの基本認識に立ち、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の3本の矢、いわゆるアベノミクスによりGDPがプラス成長となるなど、日本経済は着実に上向いております。しかし、中小企業や地域経済にはいまだ十分浸透しておらず、デフレ脱却は道半ばでございます。

これらのことを踏まえ、国の平成26年度予算編成においては、経済の再生が財政の健全化を促すことで経済再生に寄与するという好循環を目指し、持続的成長と財政健全化の双方の実現に取り組むと同時に事業の無駄を排除しつつ、緊急経済対策、防災対策、成長による富の創出、暮らしの安心、地域の活性化などの諸問題の解決に向けて、予算の重点化を行うことが打ち出されました。

その一方、消費税の引き上げによる社会保障の充実、安定化を進めることとしており、高齢者比率の高い本町は、増税による町民生活に与える影響を心配するところでございます。

国は、地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額について、平成26年度から平成27年度においては、平成25年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に確保することとしており、本町としては大きな期待を寄せるものでございます。

しかしながら、世界金融危機に伴う歳出特別枠の見直しや消費税改定に伴う国と地方との社会保障費の財政調整が行われる可能性があるなど、地方財政を取り巻く環境は極めて不透明であり、今後の財政運営は予断を許さない状況でございます。

一方、京都府においては、平成26年度予算については、諸般の事情を考慮し、骨格的予算編成となりますが、緊急課題への対応や教育対策など年度当初から開始することが不可欠な事業等を推進するために、継続的実施を必要とする事業を中心に当初予算に盛り込まれております。

施策の方向は、府民の生命財産を守る防災対策の推進、府民の暮らしを守る雇用対策等の推進、特色ある学校教育の推進、あすの京都の継続的かつ計画的な推進などでございます。

こうした状況の中、本町の平成26年度予算でございますが、町民の幸せづくりを引き続き進めるために、産業振興、福祉、医療、教育の充実、社会資本整備の一層の推進と安心安全対策などの各種事業に積極的に取り組むことを基本としているところでございます。

また、事業の見直しや組みかえ、効果的、効率的な施設の管理運営、外郭団体等の自立化の促進などのほか、京都地方税機構との連携した地方税徴収、国庫補助金・交付金の活用、広告収入、使用料などによる財源を確実に確保しつつ、引き続き事業の効率性、経済性、有効性などを見きわめ、町民の視点に立った事業、地域の課題解決を図る事業を図りたく考えております。

予算全体といたしましては、町民生活を充実する予算としております。子ども医療費の完全無料化をはじめ住宅改修補助、200円バスなどの低運賃化、まちづくり応援事業による自治会へのきめ細やかな財政支援、また中学校統合に伴う校舎の改築事業や町道改良、下水道等の社会資本整備の推進に加え、福祉教育の充実を引き続き進めます。

同時に農林水産業を基盤とし、伊根浦を核とした観光事業である海の共同事業に取り組み、平成26年度中の京都縦貫自動車道の全面開通を機に、交流人口の増加を目指す基盤整備のため必要な予算を盛り込むなど、第5次伊根町総合計画の「ひとが生き生き」を実現できるよう取り組んでい

く所存でございます。町制施行最大規模の予算でございます。

一方、町債残高は平成25年度見込みで、一般会計で32億5,383万9,000円、特別会計を含む全体では約48億690万円で、前年度より7億7,080万9,000円、19.1%増となっております。

しかし、内訳といたしましては、一般会計では臨時財政対策債及び優良債である過疎債が4分の3を占めている状況でございます。

これらの現状を踏まえ予算を調整した結果、平成26年度当初予算の規模は、一般会計35億6,000万円と7特別会計を合わせた総額52億1,079万2,000円としており、前年度と比較して6億2,003万3,000円、13.5%の増額予算としております。

まず、一般会計歳入歳出総額35億6,000万円は、前年対比5億700万円、16.6%増で、前年度を上回る増額予算編成であります。主な要因は、観光施設整備事業、下水道の整備、道路改良整備事業、そして昨年に引き続き実施の伊根中学校全面改修工事などに伴うものでございます。

さらに、町民に直接関係する分野へ対応するための事業についても予算計上をいたしました。

一般会計の歳入は、町税が1億6,046万1,000円。前年度1億5,965万6,000円に対して0.5%増としております。町民税、固定資産税などの増額によるものでございます。

地方交付税では、普通交付税を12億1,000万円の同額とし、特別交付税を1,000万円、0.7%減額し計上しております。普通交付税は平成25年度確定をいたしました交付額の92.4%を計上しております。

国庫支出金4億2,917万7,000円、前年度比43%増は中学校統合に伴う伊根中学校全面改修工事などの実施によるものでございます。

財政調整基金繰入金6,903万1,000円、前年対比148%増と大きな増額としております。

主な事業は総務費でございますが、本年が町制施行60周年を迎えることから記念事業を行います。

また、避難施設等緊急時電力確保促進事業でソーラーパネルの設置や、次世代自動車充電インフラ整備事業で自動車充電施設整備を行います。

町営バス運行事業については、町内150円の定額運賃を乗車補助方式により引き続き実施するとともに、近隣市町村2市2町協調して、運賃200円路線バスの運行を引き続き実施するものでございます。

また、KTR対策費についても引き続き予算計上し、近隣市町と協調補助を行うこととしております。

平成25年度から実施の生き生きまちづくり応援事業は、事業名をまちづくり推進事業に改め、引き続き継続事業として自治会に対して支援を行うものでございます。

また、地域団体等が創造的なまちづくりを推進するための地域力向上支援事業についても、同様に継続事業として支援を行います。

さらにことし、知事、町長、町会議員の任期満了に伴う選挙費を計上しております。

次に、民生費でございますが、高齢化対策推進事業として引き続き高齢者の買い物支援を行います。また、在宅介護家庭の経済的負担を軽減するため、介護用品を給付いたします。

すこやか子育て医療費助成事業では、高校生までを対象とし医療費を無料とするものでございます。

子供子育て支援計画策定事業は、平成25年度からの継続事業で、支援計画を策定いたします。また、お子さんの誕生を祝福する祝い金を引き続き交付するものでございます。

衛生費ですが、健康増進事業として、乳がん、子宮がんの検診のほか健康指導、相談を行います。予防接種、結核予防事業では、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンについて、引き続き対象者へ無償接種に係る経費を計上しております。

また、環境衛生については、合併処理浄化槽設置にかかわる補助金などの必要な経費を計上して

おります。

労働費については、経済対策として住宅改修助成事業を引き続き行い、住環境の向上とあわせて町内企業の活性化を図るものでございます。

農林水産業については、ほんまもん京ブランド産地支援事業としてパイプハウスの整備支援、中山間地域等直接支払事業、共に育む「命の里」事業は、団体、自治会等が連携し、地域課題を解決するため、朝妻地区、伊根地区での自主性、主体性が発揮される地域再生活動の支援を行います。

有害鳥獣対策事業では、昨年度に引き続き、作物被害の防止と農業生産の安定化を図るため、金網、フェンス、電気柵設置などの支援を行います。

伊根漁港海岸保全施設整備事業については、平成26年度から新規地区の工事を予定しております。

水産物供給基盤機能保全事業では、新たに新井、本庄漁港の老朽化した漁港施設の改修に向け、実施設計及び工事を予定しております。

商工費については、民宿開業支援事業や誘客対策事業として、海の京都事業、伊根花火に支援を行います。

また、伊根浦観光活性化事業では、ゆっくり観光の推進に向けて、官民協働のまちづくりに向け引き続き取り組みを進めます。

日本で最も美しい村事業では、本年、本町において定期総会戦略会議の開催を計画しており、必要な経費を計上しております。

土木費では、道路管理事業費のほか道路新設改良費で、昨年度に引き続き亀島本庄浜線などの町道の整備により生活基盤の充実を図ります。

教育費では、平成26年の中学校の統合に伴い、引き続き伊根中学校の全面改築工事、グラウンド整備を行います。

伝統的建造物群保存事業についても、その進捗と充実を図るため継続事業として修理・修景事業に取り組みます。

次に、特別会計でございますが、伊根町国民健康保険特別会計予算ですが、事業勘定は3億2,306万2,000円、601万3,000円の増額で、前年度比1.9%の増でございます。1人当たりの賦課目標額は本年度も据え置きで計上しております。

伊根診療所勘定は1億1,184万2,001円、1,073万3,000円の増額でございます。前年度比10.6%の増でございます。

本庄診療所勘定は6,919万1,000円、322万1,000円の減額で、前年度比4.4%の減でございます。

簡易水道特別会計は1億1,376万7,000円、1,847万円の減額で、前年度比14%の減でございます。

下水道事業特別会計は5億2,017万円、9,612万1,000円の増額で、前年度比22.7%の増でございます。現在実施の伊根地区漁業集落排水施設整備事業の管路工事を、平田亀島地区の一部までを予定しております。あわせて集落環境整備の一環として、立石集落内の雨水排水路の整備を実施いたします。

財産区特別会計は86万1,000円、157万5,000円の減額で、前年度比64.7%の減でございます。

介護保険特別会計の保険事業勘定は4億4,982万8,000円、2,777万9,000円の増額でございます。前年度比6.6%の増でございます。

介護サービス事業勘定は208万6,000円、4万9,000円の減額で、前年度比2.3%の減でございます。

訪問看護事業特別会計は2,214万3,000円、440万5,000円の減額で、前年度比16.6%の減でございます。

後期高齢者医療特別会計は3,784万2,000円、10万7,000円の増額で、前年度比0.3%の増でございます。

以上、平成26年度の重点施策の説明といたします。

本年度予算についても、交付税減少に反し、社会保障費の増額や中学校の建設などの町債増加など厳しい財政状況を踏まえて、効果の低い事業の見直し、住民生活に直結する分野やコミュニティ活動の醸成につながる予算と考えております。

先行き不透明な時代にあっては、地方自治体としても引き続き行財政改革を推進しつつ、自主的、主体的な地域づくりを進めていかなければなりません。今以上に町が真に担うべき事業を選択し、限られた財源で最大の効果を上げ、身の丈に合った堅実な町政を進めてまいりたいと考えております。

そして、第5次総合計画の指針、農林水産業を基盤とする観光産業の育成支援、健康な体と豊かな心を育てる教育の充実、高齢者福祉の充実など、小さくとも「ひとが生き生き」の実現を目指し、町政の運営に取り組んでまいる決意であります。

議員各位をはじめ町民の皆様のなお一層のご支援、ご協力を心からお願いを申し上げまして、私の施政方針とさせていただきます。

以上でございます。

○議長（宮下愿吾君） 以上をもちまして、議案第1号から議案第8号までの平成26年度当初予算案8議案の提案理由の説明を終了しました。

◎ 日程第12 議案第9号

○議長（宮下愿吾君） 日程第12、議案第9号 平成25年度伊根町一般会計第6回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第9号 平成25年度伊根町一般会計第6回補正予算についてご説明申し上げます。

1ページをごらんください。

歳入歳出予算の総額から8,152万2,000円を減額し、34億5,408万2,000円とするものでございます。

2、3ページをお願い申し上げます。

歳入では、10款地方交付税については605万6,000円の増額としております。

12款分担金及び負担金150万円の減額は、伊根漁港海岸保全施設整備事業費の減額によるものでございます。

13款使用料及び手数料3,900万円の増額は、残土処分場使用料でございます。

14款国庫支出金 1項国庫負担金83万4,000円の増額でございます。増額は、障害者自立支援医療費負担金などによるものでございます。2項国庫補助金6,171万4,000円の減額でございます。伊根漁港海岸保全施設整備事業費の減額などによるものでございます。

15款府支出金 1項府負担金39万2,000円の増額は、障害者自立支援医療費負担金でございます。2項府補助金1,717万5,000円の減額は、それぞれの事業確定などによる補助金の増減でございます。3項委託金213万4,000円の増額は、京都府知事選挙委託金などでございます。

16款財産収入 1項財産運用収入1,000円の増額でございます。2項財産売払収入103万3,000円の増額は、立木売払収入でございます。

17款1項寄附金50万円の増額は、ふるさと応援寄附金でございます。

18款繰入金 2項基金繰入金771万9,000円の減額は、生き生きまちづくり応援基金繰入金などによるものでございます。

20款諸収入 4項雑入346万4,000円の減額でございます。

21款1項町債3,990万円の減額は、それぞれの事業の確定によるものでございます。

次のページをお願い申し上げます。

歳出では、2款総務費 1項総務管理費299万5,000円の減額は、それぞれの事業の確定などによるものでございます。2項徴税费180万1,000円の減額でございます。4項選挙費102万6,000円の増額は、知事選挙費によるものでございます。

3款民生費 1項社会福祉費324万8,000円の増額でございます。自立支援給付事業などの増額によるものでございます。

4款衛生費 1項保健衛生費302万7,000円の増額は、国保、診療所勘定繰出金、簡易水道特別会計への繰出金でございます。2項清掃費629万6,000円の減額でございます。宮津与謝環境組合分担金などの減額でございます。

6款農林水産業費 1項農業費300万円の減額は、新規就農総合支援事業によるものでございます。2項林業費110万8,000円の増額は、太鼓山風力発電所管理事業によるものでございます。3項水産業費9,051万2,000円の減額でございます。減額は伊根漁港海岸保全施設整備事業によるものでございます。増額は下水道事業特別会計繰出金などによるものでございます。

7款1項商工費119万9,000円の減額です。民宿開業支援事業によるものでございます。

8款土木費 1項土木管理費3,900万円の増額は、残土処分場管理事業によるものでございます。2項道路橋りょう費1,541万8,000円の減額でございます。減額は、町道管理事業でございます。増額は、町道改良事業でございます。

9款1項消防費363万6,000円の減額は、消防団員退職金でございます。

10款教育費 1項教育総務費32万9,000円の減額でございます。2項小学校費45万4,000円の増額です。3項中学校費205万円の減額は、スクールバス購入に伴う減額でございます。4項社会教育費214万9,000円の減額は、ほっと館管理運営費のマイク設備の減額などによるものでございます。

細部につきましては、各担当課長等からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 泉課長。

○総務課長（泉 良悟君） 議案第9号 平成25年度伊根町一般会計第6回補正予算について説明（各担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） それでは、これより質疑を行います。

質疑ありませんか。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 31ページの伊根漁港海岸保全施設整備事業。白須課長、申しわけございません。説明がわかりにくくて、もう一度、端的でも結構でございますので説明お願いします。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） すみません。わかりにくい説明だったということで。

25年度の国からの交付決定につきましては、町の予算1億円の事業費に対して1億円を超える補助金の内示がありましたが、その内訳が、国の事業としては24年度の国庫補助金が8,400万、残り三千数百万が25年度分の国庫補助金ということで混在して内示がございました。伊根町では、本来でしたら1億円の事業で設計委託まで発注して、工事費については明許繰越をお願いして、次年度で実施、捨石工事等できるかなと考えておりましたが、大半が24年度の国の補助金ということで明許繰越ができなく、事故繰越になりますので、正当な理由がないということで今回は事業費を減らしまして実施、繰り越しができる設計委託分は繰り越しをしますが、その分だけを確保して、工事費分については今回の25年度予算では減額をさせていただいて26年度の事業から新たに工事を実施していくという計画にしております。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 休憩をお願いします。

○議長（宮下愿吾君） 暫時休憩をいたします。

休憩 10時44分

再開 10時45分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

ほかに質疑ありませんか。7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） ちょっとお伺いしたいんですが、23ページで地域力向上支援事業ですか、今回1件もなかったということなんですけど……このものについては、それこそ町民の方々にとどのようなお知らせをしておるのか。恐らく知らん人が多いと違うのかなという感じもしておるん

ですが。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） この事業につきましては、年に2回、春と秋とに募集をさせていただいておまして、これとあわせて京都府の地域力再生支援事業、こういったものを使っていた場合にも、これを一緒に使っていただけますよというようなことでも広報させていただいておまして、町の広報紙でもご紹介をさせていただいております。

今回、残念ながらご応募がなかったわけなんですけれども、26年度につきましても積極的な広報を続けてまいりたいと考えておりますので、ご理解、ご了解をお願いいたします。

○議長（宮下愿吾君） よろしいですか。ほかに質疑ありませんか。奥野良一君。

○10番（奥野良一君） 19ページですが、財産収入というところで、本庄財産区さんの立木売払収入ということで103万3,000円上がっていますが、100万という木材の今の価格にすれば数量的にかなりの数量があると思うんですが、そういったことは全くわからないわけで、どれだけの材積、立米数があつたものなのかということがわかれば教えていただきたいと思うんですが。

○議長（宮下愿吾君） 泉課長。

○総務課長（泉 良悟君） 本庄財産区の立木の売り渡しの内容でございますが、昭和53年植栽のヒノキ林でございます。本数として1,240本のヒノキでございます。蓄積は609立米ということで、これは本庄上の行尺山ということで、面積は5.27haということでございます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 8ページの繰越明許費でございます。個別の繰越事由、お願いできますか。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 失礼いたします。それでは、地域整備課分のほうから順番に説明させていただきます。

まず、労働諸費でございます。672万5,000円の繰り越しということでございます。これにつきましては、先月の終わりに緊急措置と、消費税対策として3月いっぱい終わる分については緊急的に受け付けますよということでお知らせしたところでございますが、これらは含まれておりません。それ以前に申請をしまして、本来なら年度内に完成させる予定で全て申請はいただいていたんですが、今回の好景気の影響といいますか、材料がなかなか手に入らないというような内容がございまして、一部繰り越しをされるお宅が出てくるという見込みがあります。したがって、その関係でこれはもう今の執行額の残額を全て上げておりますが、実際には数件の繰越額になると思いますが、その対応のための補助金の繰り越しを見込んでおります。

続きまして、伊根漁港海岸保全施設整備事業でございます。これにつきましては、先ほど申し上げました25年度は設計測量委託を実施するというので、この設計測量委託、一度入札を執行しましたが、業者が全て手一杯でできないということで入札が不調に終わっております。この関係で繰り越しせざるを得ない状況となっておりますので、繰り越しをお願いするものでございます。

下水道特別会計繰出金につきましては、下水道特別会計での伊根地区の漁業集落排水事業、下水道事業でございます。この管路工事が工期的に苦しいということで、材料の入手も時間が要したということで繰り越しをすることとしておりますので、繰出金については繰り出さずに確定したものを繰り出していこうということで、本会計のほうで繰り越しを行うものでございます。

ストックマネジメント事業につきましても同様に設計委託を行っておりますが、これが少し長引きました設計委託の繰り越しと、それからそれに伴う工事費、修繕工事です。これは新井漁港の南側手でございます。この修繕工事、間もなく発注しますが、それもそれに伴って繰り越しせざるを得ないということで、設計委託それから工事費ともに繰り越しをお願いするものでございます。

また、商工費の観光施設整備事業でございます。これにつきましては、大西に駐車場整備とトイレの整備を予定しております。まず、その土台となる駐車場整備でございますが、材料、工場製作において擁壁工を製造して、それを設置して造成をするという予定にしておりましたが、この擁壁工につきましては、伝建との調整の関係で特殊な特注の擁壁工になっております。その追加分がどうしても3月以降でないと製造できないということで工事がおくれることによりまして、それに伴いトイレも少しおくれるということで、双方ともに繰り越しをせざるを得ないということで繰り越

しをお願いするものでございます。

誘客対策事業費500万円の繰り越しでございます。これにつきましては、「海の京都」推進事業の関係で、交流施設を東平田地区に計画をしております。これの基本的な設計となるものを委託するわけでございますが、その前に用地の交渉の回答がなかなかすぐにはいただけないと、全地区の同意を得てから回答するというので、その回答が1月の終わりにあったわけでございますが、その後調整をして発注するというので、どうしても年度内完了が難しいということで繰り越しをお願いするものでございます。

また、町道管理事業でございます。町道管理事業につきましては、道路維持工事、舗装修繕と橋りょう修繕工事でございます。これらの工事につきまして、橋りょう修繕の設計等の時間を要したこと、また舗装修繕につきましては、舗装、大半はできたわけでございますが、一部まだ執行できていないものがあります。事業量増大によりましてなかなか全ての発注ができなかったということで、発注しても完了まで至らなかったというものでございますので、それらの維持工事費の繰り越しをお願いするものでございます。

町道改良事業につきましては、半分以上がこれは伊根地区内の下水道工事の舗装復旧にかかわるカラー舗装部分でございます。カラー舗装につきましては、どうしても仕上がりの面で暖かい時期のほうが仕上がりがいいということがありまして、今やると劣化をするおそれがあるということで、温度の関係から春以降に発注したほうが確実にいいものができるだろうということで大半を繰り越しさせていただきたいと思っております。

また、そのほか亀島本庄浜線道路改良事業につきましては、用地交渉に時間を要しまして、その関係で用地の確保がようやくできましたので、これに基づいてようやく道路改良に進めることができたということで工事のほうの繰り越しをお願いしたいと考えております。

そのほか、本庄上野村線の執行中の工事につきましても、ダンプを通しながらの施工という内容もありまして、これについても期間を要するというので繰り越しをお願いするものでございます。

農地農業用施設災害復旧事業でございます。これにつきましては、本庄上の林地崩壊に係るものについては今回は実施せずに、ほかの被災施設を全て発注は済んでおりますが、どうしても時期の関係、降雪の関係でなかなか田んぼをいらうことのできまいますので、あとの手戻りがあってもいけないということで、安全を見越して、少なくとも田植え時期には間に合うような工程では進めますが、安全を見越して繰り越し手続を行うものでございます。

地域整備課分につきましては以上でございます。

○議長（宮下愿吾君） 泉課長。

○総務課長（泉 良悟君） 消防施設等管理費に係ります繰越明許費の理由でございますが、これは消防艇庫の建てかえに伴う設計でございますが、その用地が現在鳥屋地区にございまして、それが海の京都関連事業に影響を及ぼすところでございます。その用地が、概略設計をしたところ、現存する消防艇庫から8m南側に移動するというような影響が出てまいりました。そういうことから今回再度設計の見直しを行いまして、現施設に建設ができないかどうか抜本的な見直しをお願いしているところでございます。

○議長（宮下愿吾君） 3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） やむを得ない部分があるのかなというふうには理解するんですが、観光施設整備事業のこの駐車場、これどうも当初予算計上されておりましたよね。余りにちょっと時間かかり過ぎなのかなと。なぜそこまで繰り越さなアカンというところが、教育委員会との調整の部分含めて事務方の部分でおくれをとったのではないかなというふうには思うんですが、そのあたりはどうでしょうか。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 造成の関係ですけれども、擁壁の協議については期間としてはそんなにかかっておりません。発注にしましても、夏には発注しまして順次行うこととしておりましたが、今回の駐車場用地でございますが、当初では三角地だけを、今現状にしても三角地だけを舗装する予定でございましたが、高梨側に細長くまだ用地がありまして、いろいろと協議の結果、そちらまで擁壁を伸ばして今、対処といたしますが、魚釣りさんがよく路上にとめられているところま

でも駐車場として確保して路上駐車をさせようということで追加分がかなりあったわけです。その製作費に、追加発注でしたのでその分時間がかかるということで繰り越しせざるを得ないということでございます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。ほかに質疑がないようではありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしの声がありますが、これにて討論終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第9号 平成25年度伊根町一般会計第6回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

休憩をいたします。

15分間休憩をいたしまして11時15分からの再開にいたします。よろしく願います。

休憩 11時00分

再開 11時15分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

◎ 日程第13 議案第10号

○議長（宮下愿吾君） 日程第13、議案第10号 平成25年度伊根町国民健康保険特別会計第4回補正予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） それでは、議案第10号 平成25年度伊根町国民健康保険特別会計第4回補正についてご説明を申し上げます。

37ページをお願いいたします。

事業勘定の歳入歳出予算の総額に877万3,000円を追加し、総額を3億4,205万6,000円とするものでございます。

38、39ページをごらんください。

歳入では、3款国庫支出金 2項国庫補助金600万円の減額は、特別財政調整交付金でございます。

6款府支出金 2項府補助金77万7,000円の増額でございます。

10款繰入金 2項基金繰入金1,399万6,000円の増額です。

次のページをお願いいたします。

歳出では、1款総務費 1項総務管理費99万4,000円の増額でございます。

2款保険給付費 1項療養諸費1,300万円の増額は、一般被保険者療養給付費でございます。

8款2項保険事業費77万9,000円の増額でございます。

11款諸支出金 3項繰出金600万円の減額は、伊根診療所勘定への繰出金でございます。

37ページに戻っていただきまして、次に伊根診療所勘定では、歳入歳出予算の総額から269万2,000円を減額し、総額を1億1,985万7,000円とするものでございます。

50、51ページをお願いいたします。

歳入は、7款繰入金 1項他会計繰入金330万8,000円の増額でございます。

2項事業勘定繰入金600万円の減額でございます。

次のページをごらんください。

歳出は、1款総務費 1項施設管理費269万2,000円の減額は、電子カルテの入札結果などによるものでございます。

37ページに戻っていただきまして、次に、本庄診療所勘定では、歳入歳出予算の総額から

128万1,000円を減額し、総額を7,623万5,000円とするものでございます。

62、63ページをお願いいたします。

歳入は、7款繰入金 1項他会計繰入金128万1,000円の減額は、財源補填繰入でございます。

次のページをお願いいたします。

歳出は、1款総務費 1項施設管理費128万1,000円の減額で、与謝の海病院医師派遣負担金によるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 上山課長。

○住民生活課長（上山富夫君） 議案第10号 平成25年度伊根町国民健康保険特別会計第4回補正予算について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第10号 平成25年度伊根町国民健康保険特別会計第4回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第14 議案第11号

○議長（宮下愿吾君） 日程第14、議案第11号 平成25年度伊根町簡易水道特別会計第3回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第11号 平成25年度伊根町簡易水道特別会計第3回補正予算についてご説明を申し上げます。

76、77ページをごらんください。

歳入の財源の組み替えによるものでございます。

次のページをごらんください。

第2表の繰越明許費は、蒲入地内国道178号ガードレール工事に伴う水道管の移設によるものでございます。京都府の工事が繰り越されることに伴い、本工事も繰り越すものでございます。

担当課長等からの細部説明は省略させていただきますが、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第11号 平成25年度伊根町簡易水道特別会計第3回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第15 議案第12号

○議長（宮下愿吾君） 日程第15、議案第12号 平成25年度伊根町下水道事業特別会計第4回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第12号 平成25年度伊根町下水道事業特別会計第4回補正予算についてご説明申し上げます。

85ページをごらんください。

歳入歳出予算の総額から1,805万5,000円を減額し、総額を4億6,100万6,000円とするものでございます。

86、87ページをごらんください。

歳入は、2款分担金及び負担金 1項分担金277万5,000円の増額は、漁業集落排水接続分担金でございます。

4款府支出金 1項府補助金974万4,000円の減額は、漁業集落排水事業補助金などでございます。

5款財産収入 1項財産運用収入6,000円の増額でございます。

6款繰入金 1項他会計繰入金10万8,000円の増額でございます。

9款1項町債1,120万円の減額は、排水路工事の延期によるものでございます。

次のページをお願いいたします。

歳出は、2款施設整備費 1項漁業集落排水事業費2,174万5,000円の減額は、立石川排水路工事を平成26年度へ延期することに伴うものでございます。

3款1項基金積立金369万円の増額は、減債基金積立金でございます。

細部につきましては担当課長等からご説明申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 須川主幹。

○地域整備課主幹（須川清広君） 議案第12号 平成25年度伊根町下水道事業特別会計第4回補正予算について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第12号 平成25年度伊根町下水道事業特別会計第4回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第16 議案第13号

○議長（宮下愿吾君） 日程第16、議案第13号 平成25年度伊根町財産区特別会計第2回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第13号 平成25年度伊根町財産区特別会計第2回補正予算についてご説明申し上げます。

103ページをごらんください。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ31万円を追加し、総額を280万8,000円とするものでございます。

112,113ページをお願いいたします。

歳入は、3款1項繰入金 1目一般会計繰入金31万円の増額は、本庄財産区立木売払収入でございます。

114ページ、115ページをごらんください。

歳出は、1款1目財産区管理費31万円の増額は、本庄財産区施設維持交付金でございます。

課長等からの細部説明は省略させていただきますが、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第13号 平成25年度伊根町財産区特別会計第2回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第17 議案第14号

○議長（宮下愿吾君） 日程第17、議案第14号 平成25年度伊根町介護保険特別会計第3回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第14号 平成25年度伊根町介護保険特別会計第3回補正予算についてご説明申し上げます。

117ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額に20万3,000円を追加し、総額を4億2,718万3,000円とするものでございます。

126、127ページをごらんください。

歳入は、4款国庫支出金 2項国庫補助金 4目事業費補助金10万1,000円の増額でございます。

10款繰入金 1項一般会計繰入金 4目その他一般会計繰入金10万2,000円の増額でございます。

128、129ページをお願いいたします。

歳出は、1款総務費 1項総務管理費 1目一般管理費20万3,000円の増額は、京都府自治体情報化推進協議会負担金でございます。

課長等からの細部説明は省略させていただきますが、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第14号 平成25年度伊根町介護保険特別会計第3回補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第18 議案第15号

○議長（宮下愿吾君） 日程第18、議案第15号 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第15号 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定についてでございます。

消防施設整備事業に関する分担金の割合を明確化することに伴うものでございます。

細部につきましては課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第15号 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑はないようではありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第15号 伊根町消防施設整備事業分担金徴収条例の制定についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第19 議案第16号

○議長（宮下愿吾君） 日程第19、議案第16号 伊根町組織条例の一部改正についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第16号 伊根町組織条例の一部改正についてでございます。

組織の機構改革に伴う条例の改正でございます。

細部につきましては担当課長等からご説明申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第16号 伊根町組織条例の一部改正について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑はないようではありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。討論はありませんか。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 議案第16号 伊根町組織条例の一部改正について、賛成の立場で討論をいたします。

今回の組織機構改革では、組織の専門化の強化、企画力の向上の基本方針に基づき、役場全体の組織、近隣諸団体との検証、評価等の中で検討、取り組まれました。これに基づき町長部局の3課を総務課、企画観光課、住民生活課、保健福祉課、地域整備課の5課に再編されました。

まず、私は、このことにより一部業務が集中しておりました組織の課内における事務のスリム化、事業の効率化が図られるので、大いに評価すべきであると考えます。

今回の再編により、幾らかを再編しても適正な人材がそこに配置されないと意味はありません。適正な人材を配置いただくこと、そして事務内容等に見合った人員数を配置いただくことで、右肩上がりにつながっていた住民生活課の時間外勤務手当等も歯どめがかかるものと考えます。

また、特に企画観光課の創設は、国の重要伝統的建造物群を有する伊根浦の舟屋群を生かした観光振興が、交流人口の増大はもとより農林水産業の6次産業化への期待とともに雇用の促進や地産

地消等に大きな効果をもたらすものと考えられていること、また第5次総合計画では伊根浦を核とした一点集中の観光振興を推進し、その効果を町全体に波及させていくことなど、観光業は本町にとって欠くことのできない重要な産業と位置づけられており、観光の町伊根町を内外に広くアピールする上でも、観光政策を重点分野として位置づけた観光振興政策の推進体制の強化を図る意味からも大いに賛同するものであります。

今回新しく5課体制となることで、希望あふれる伊根町へ将来を担う若い世代や子供たちに引き継いでいくためにも、今後行革の一層の推進、各種計画に沿った施策の充実、それに対し決してとどまらず、着実に堅実に渾身の努力がなされることを大いに期待いたします。

以上のことから、議案第16号 伊根町組織条例の一部改正についてにつきましては賛成するものでございます。議員各位のご賛同をお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに討論はありませんか。討論がないようではありますが、これにて討論を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。

これから議案第16号 伊根町組織条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

休憩をいたしたいと思っております。午前中の会議はこれまでとし、午後1時から再開をいたします。よろしく申し上げます。

休憩 11時59分

再開 13時00分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。午前中に引き続き会議を開きます。

◎ 日程第20 議案第17号

○議長（宮下愿吾君） 日程第20、議案第17号 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第17号 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正についてでございます。

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の改正に伴い、改正を行うものでございます。

細部につきましては担当課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第17号 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を終わります。

これから議案第17号 伊根町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第 2 1 議案第 1 8 号

○議長（宮下愿吾君） 日程第 2 1、議案第 1 8 号 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第 1 8 号 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてでございます。

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律が平成 2 6 年 4 月 1 日から施行されることに伴う改正でございます。

細部につきましては、担当課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第 1 8 号 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これより質疑を行います。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第 1 8 号 伊根町消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第 2 2 議案第 1 9 号

○議長（宮下愿吾君） 日程第 2 2、議案第 1 9 号 伊根町営住宅管理条例の一部改正についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第 1 9 号 伊根町営住宅管理条例の一部改正についてでございます。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う引用部分の改正でございます。

細部につきましては担当課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 泉主幹。

○地域整備課主幹（泉 吉広君） 議案第 1 9 号 伊根町営住宅管理条例の一部改正について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これより質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第 1 9 号 伊根町営住宅管理条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第 2 3 議案第 2 0 号

○議長（宮下愿吾君） 日程第23、議案第20号 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第20号 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正についてでございます。

水道料金等の改定によるものでございます。

細部につきましては担当課長等からご説明申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 泉主幹。

○地域整備課主幹（泉 吉広君） 議案第20号 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。9番、大谷功君。

○9番（大谷 功君） 高齢者世帯が多い伊根町にとって、こういう基本料金の引き下げには大変歓迎するところなんです、参考のために教えてほしいんですけども、今まで基本料10立米の範囲内でおさまっておりました件数なり比率的なものがあれば教えてほしいのと、それから5立米になればそれがどうなるのかと、どれぐらいの件数に影響するのかなというのを、参考のためにわかれば教えていただきたいと思います。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） すみません。この場で即答で件数までは申し上げられませんが、以前、今の使用者の中で1月当たり10立米を5立米にした場合、大体600万円ぐらい下がるという試算をしております。それから推定しますと、逆算して、ちょっと今すぐにはできませんが、大体600万円相当の方が1,970円が半分になるということですが、1,000円としましても600件ですから100世帯以上にはなるのかなという、ちょっと頭の中での試算でございますので、明確な数字が必要でしたら後ほどまたご説明したいと思います。したがって、比率につきましては約1割という減額内容になるかと思っております。もし必要であれば詳細をまた調べて報告させていただきます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。休憩ですか。

暫時休憩をいたします。

休憩 13時17分

再開 13時19分

○議長（宮下愿吾君） それでは再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

質疑ありませんか。質疑はないようではありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。討論なしの声がありますが、これにて討論を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第20号 伊根町簡易水道等給水条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第24 議案第22号

○議長（宮下愿吾君） 日程第24、議案第22号 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第22号 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定に

ついてでございます。

地域医療の充実に必要な医師確保対策として奨学金制度を創設するものでございます。

細部につきましては担当課長等からご説明申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 上山課長。

○住民生活課長（上山富夫君） 議案第22号 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定について（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 宮津市、あと与謝野町さんと一緒になってこのような制度をつくられるということですが、ちょっとホームページいろいろ見させてもらう中で、既に宮津市さん、与謝野町さんについてはもう条例ができ上がっているような感じだと思ったんですけども、そのあたり経過を教えてくださいたいのと、あとこれとよく似た、同じような形で京都府でもこの条例があると思います。それとの兼ね合いについてお願いいたします。

○議長（宮下愿吾君） 上山課長。

○住民生活課長（上山富夫君） 濱野議員ご指摘のとおりでございます。

まず、この制度につきましては、宮津市、与謝野町さんでは既に制度化されておりました。これは、京都府の制度ともリンクをしたものということになっておりましたけれども、なかなか京都府の制度とうまくかみ合わせることができなかったということから、京都府の制度とはリンクせずに、今回宮津市、与謝野町さんも制度化を改めてこれを進めていこうという考え方に至ったものでございますが、今回、当地域におけるということで、伊根町におきましてはこの制度、うちは事前に制度化できておりませんでしたので、北部医療センター、伊根町も大きく寄与いただいておりますので、伊根町にもその取り組みに参画をさせていただく中で一緒に、近隣1市2町でこの奨学金制度を取り組んでいこうということで、北部医療センターとも協議をする中でこの制度を進めてきたところでございます。

よって、宮津市、与謝野町におきましては、今回この3月議会で条例改正で提案をしていただいておりますし、伊根町におきましては議員おっしゃいますとおり、伊根町だけ創設という形になっておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。質疑はないようではありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議がないようでありますのでこれで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。討論なしの声がありますが、これにて討論を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第22号 伊根町地域医療確保奨学金等の貸与に関する条例の制定についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第25 議案第23号

○議長（宮下愿吾君） 日程第25、議案第23号 財産の無償譲渡についてを議題とします
本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第23号 財産の無償譲渡についてでございます。

菅野地区から要望のあった消防車庫の無償譲渡によるものでございます。

細部につきましては担当課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第23号 財産の無償譲渡について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑なしの声がありますが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第23号 財産の無償譲渡についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第26 議案第24号

○議長（宮下愿吾君） 日程第26、議案第24号 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更についてを議題とします

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第24号 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更についてでございます。

事業の追加に伴い、計画の変更を行うものでございます。

細部につきましては担当課長等からご説明を申し上げますので、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮下愿吾君） 鍵主幹。

○総務課主幹（鍵 良平君） 議案第24号 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（宮下愿吾君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑はないようですが、これにて質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。討論を省略して直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。討論を省略します。

これから議案第24号 伊根町過疎地域自立促進市町村計画の変更についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第27 発議第1号

○議長（宮下愿吾君） 日程第27、発議第1号 伊根町議会委員会条例の一部改正についてを議題とします

お諮りをいたします。本案につきましては、各会派調整がされている発議であります。したがって、提出者の趣旨説明を省略し、また、提出者に対する質疑、討論も省略し、直ちに採決に入りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。提出者の趣旨説明、提出者に対する質疑、討論を省略します。

これから発議第1号 伊根町議会委員会条例の一部改正についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

先ほど答弁保留がありましたことを調べていただきましたので、答弁の申し出があります。これを許したいと思います。白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 失礼いたします。先ほど水道の料金の条例のほうで、ご質問で回答できなかった部分につきましてご回答申し上げます。大谷議員の質問でございます。

私の至らぬ頭でちょっと大分いいかげんな返答をしたようでございます。修正を申し上げますのでおわびを申し上げまして正確な数字を申し上げたいと思います。

まず、一月当たりのメーター数でございますが、2月の時点で1,328件、料金をいただいておるメーター数でございます。この中で20立米未満、基本料金2カ月分ですから、1カ月が10立米で掛ける2で、20立米未満の件数が719件、54%と、過半数が基本料金の状況となっております。これは高齢者世帯に限らず離れとかひとり世帯も含まれた内容ですので、詳細な内訳については今すぐに調べることはできませんので、また後ほど調べておきたいと存じます。

その中で、この10立米から5立米に下げる場合、件数が475件、35%になります。ここで19%の方が基本料金を超えるということになります。したがって、料金改定後につきましては、基本料金の方が3分の1の35%のメーター数になるということで予想をしております。

以上でございます。

○議長（宮下愿吾君） ただいまの説明について何かご質問ありますか。よろしいですか。それでは、これをもって終わります。

◎ 散 会

○議長（宮下愿吾君） 以上をもちまして本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会をいたします。

なお、3月10日月曜日は午前9時30分から全員協議会を開催し、26年度当初予算の詳細説明をお願いすることとしておりますのでよろしくお願いをいたします。

以上で終わります。

散会 13時38分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

伊根町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員